

## 現行計画の最終評価について(概要)

2018 年度から 2023 年度までを計画年度とする、「まちだ健康づくり推進プラン(第 5 次町田市保健医療計画)」(以下、「現行計画」とする)の最終評価を行いました。

## 1 評価基準

目標指標について、最終目標値に対する結果を A～D に区分して評価しました。

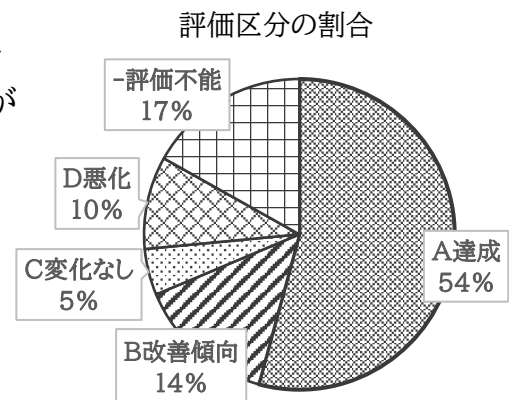
さらに、新型コロナウイルス感染症の影響等で事業実施が全てあるいは一部できなかった場合には、「-」(評価不能)としました。

これにより、目標達成が出来なかったものについて、一律に評価区分を悪化とするのではなく、達成できなかった理由や代替事業を行った状況等を確認しました。

評価区分	基準
A	達成
B	改善傾向
C	変化なし
D	悪化
-	評価不能

## 2 評価結果

第 4 次計画を比較して、「達成」、「改善傾向」が合計 18ポイント減少した一方で、「評価不能」となった指標が 14ポイント上昇しました。評価不能となった事業以外については、概ねこれまでの計画と同水準の事業進捗です。「評価不能」となったものの多くは、対面での事業実施を目標に掲げたものでした。



## 【例】評価不能となった目標(抜粋)

No.	目標	指標	事業実施状況
1	食塩摂取量減少の普及啓発	特定給食施設 巡回指導 年 60 回	感染症予防対策のため、巡回指導は行うことができなかったが、代替として電話指導を行った。
2	食品衛生講習会開催	120 回 /3 年間	対面での講習会実施が困難となったが、代替として、オンラインでの開催の他、講習会資料をホームページに掲載し、営業者に対し受講を促す案内を行った。